

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

株式会社 ピュア

児童デイサービス らいおん

児童デイサービス らいおん2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11名			さいたま市の基準を満たしております。 密にならないよう声掛け促し行っております
	② 職員の配置数は適切であるか	11名			基準配置
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11名			さいたま市の基準を満たしております。 室内外に手すりやスロープ等の設置 バリアフリー設計の為車椅子でのトイレ介助等安心できる
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11名			年3回行っております。 必要に応じ会議等取り入れ共有を行っている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11名			毎年行っております。 アンケートではなくても保護者様の意向収集に努めている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11名			毎年行っております。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11名			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11名			新人研修、内部・外部研修実施しております。 研修日を設け、施設内研修を行っている。他機関からの案内による研修に参加 職員さんからも不明瞭な案件に関しては即時研修を行い理解を深めている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11名			面談等での聞き取り、地域資源の方々との聞き取りも行って作成をいたしております。 分析後、保護者様と共有し、児童様にとって必要な物を精査し課題に 設定するよう努めている
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11名			他に個人用のツールも活用しております。 玩具や遊びも用いて適宜アセスメントを行っている
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11名			会議を行っております。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11名			常勤・非常勤さん各自の視点で捉えた意見や提案を取り入れてます。 児童様の成長・状況・メンタル面・飽き等考慮し工夫出来る様取り組んでいる
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11名			土祝日・長期休暇では学習・レク・制作等平日より時間を割き取り組んでいる 季節や行事を盛り込んだイベントを立て四季や伝統を感じていただける様工夫 毎月イベントについて話し合いの場を設けている(常勤・非常勤全員)
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11名			各々苦手・支援が必要とされる部分を組み合わせ、達成・改善出来る様にしている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11名			業務日誌、回覧、声掛け等スタート時にミニミーティングを行う努力をしています。 以前の出来事を加味し、予測して行動出来る様話し合いを行っている 前日要観察事項があった際必ず全員に申し送りされきめ細かな対応している
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを				報告を(一日)業務日誌や報告書を提出及び

	⑯	し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気 付いた点等を共有しているか	11名			聞き取りをして全体で考えています。 反省点・改善点等あった際は全体に周知し共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹 底し、支援の検証・改善につなげている か	11名			一つ一つ個人個人で会議を月に一回行っています。 日誌・支援提供記録を毎日付けている(記入している)
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサー サービス計画の見直しの必要性を判断 しているか	11名			訪問やお電話にて行っております。 面談や日頃のやりとりなどからも併せ精査し判断するようにしている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合 わせて支援を行っているか	11名			児童様の体やメンタルを考えて組み合わせて 行っております。
関係機 関や保 護者との連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画しているか	11名			責任者が必ず参加をしますがどうしても行けない 時は、代表が参加。日程が合わない場合は、 書面にて報告しております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時 の 連絡)を適切に行っているか	11名			一部学校側が協力的でない場合を除き、 情報共有を保護者様に確認して行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか	11名			医療的ケア対象者いらっしゃいませませんが、御自宅にててんかん発作やメンタル等 により服薬行っている方には、主治医からの情報を保護者様からいただき デイ内でも様子観察・報告行っております
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認 定こども園、児童発達支援事業所等と の間 で情報共有と相互理解に努めている か	1名	9名	1名	保護者様がキーパーソンの方が多く 就学前の共有はほほいだけいていないのが現状です。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報 を提 供する等しているか		10名	1名	保護者様が希望する場合情報を提供いたします。 卒業後の問い合わせは少ないです
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか	1名	9名	1名	南区の場合「顔の見える」があり、 地域資源の場になってますが、こちらから 個人的に連携はしております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	1名	9名	1名	感染対策で見合わせておりましたが、徐々に機会を増やしていきます
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参 加しているか		10名	1名	時間帯が合わない日が多いです。(送迎や児童様いらっしゃる時間帯の為) 極力参加をいたしております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理 解を持っているか	11名			計画書作成の前に提案を行い、今の児童様と これからの課題を決めながら行っております。 都度送迎時や連絡帳等で報告・共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支 援を行っているか	11名			提案、やり方などを説明行っております。 親子面談も必要時行っております。
保 護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	11名			契約時には必ず行っております。 通所受給者証が更新時も確認して説明しております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	11名			相談ダイヤルを設置しております。 面談も行っております。 (5月より個人面談を予定しております)
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	1名	10名		機会を調整行っております グリーンフェスティバルにて一部の方が交流して頂けたようです。
	㉝	子どもや保護者からの苦情に付いて、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速か	11名			苦情があったその日に会話をする事に 努めております。

の 説 明 責 任 等		つ適切に対応しているか				
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11名			毎月予定用に記入しております。 変更がある際も逐一書面にてお知らせを行っている 日々ご利用時の連絡帳への記入も行ってあります。
	③5	個人情報に十分注意しているか	11名			ロッカー(書庫)カギをかけてます。 他言しないよう職員に誓約書を記入しております。
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11名			定期的、毎日、来所日数に合わせて対応 しております。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		11名		機会を調整行っていきます
非 常 時 等 の 対 応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11名			必ず契約時に保護者様に説明しております。 職員には必ず見る様にチェック式にしております。 3列以上の車両に対して置き去り防止装置を全5台取り付けました
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11名			月に一回行ってあります。(毎月の予定表に実施日事前記入しております) 地域の指定避難場所への安全な移動できるよう道路の状況等常に確認している 契約時には必ず避難場所を保護者様にお伝えしている
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11名			内部・外部研修、新人研修にて行ってあります。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			11名	一切身体拘束は行っておりません。 防犯カメラの活用(らいおん外設置)
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11名			保護者様よりご記入いただき、署名・捺印を いただいております。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11名			実際事例、研修用の本等を活用して行ってあります。

保護者様等向け

放課後等デイサービス評価表 《集計結果と回答》

お忙しい中、御利用中の親御様16名中15名の方からご回答頂きました。ご協力ありがとうございました。

2023. 4月～2024. 3月

児童デイサービスらいおん

環境・体制整備	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見(ご記入があった方の一部抜粋し載せて頂きました)	回答
	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14名	1名			
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15名					指導員の配置10名(児童科)に対して 2名(職員) + 1名(加算)、その他出来る限り追加で配置行える際はしております。 社会福祉士・介護福祉士・保育士・初任者研修・ヘルパー二級・看護師・教員 作業療法士・語学等資格者
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14名	1名				契約時に室内を案内しております。(説明もしております) 車椅子専用車両も購入しております。 車椅子にてそのまゝ入室し安全に過ごせる様2022年1月にも1事業所と場所を変更行い、室内外ともにバリアフリー設計の場所へ移転いたしました。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画(Ⅰ)が作成されているか	15名				3か月に1回放課後等デイサービス計画(保護者様+御本人様用)を作成いたし、課題表・提案表・モニタリング・アセスメント等を活用しております。
	⑤	活動プログラム(Ⅱ)が固定化しないよう工夫されているか	12名	3名			保護者様及び御利用者の希望を受け入れながら企画提案。 毎月全職員が考え、多方面の意見や外部の方々に来て頂いております。 ※メンタル等を考える児童科は特に注意を心がけております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとも活動する機会があるか	7名	6名	1名		定期的な交流の機会を設けておりましたが、コロナの為一部中止しております。 昨年はグリーンフェスティバルにて、日頃練習を頑張っていたダンス等発表を行う事ができました。
保護者様への説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15名				契約時に必ず説明行っております。 利用者負担での過剰受給者証の金額です。(企画材料費その他のみ別途) 電話による説明も日々行っております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	15名			面談やメールの一時お伝えをしております	連絡帳では不足部分が多いと思います。定期的に意見や情報を保護者様より受け取るに御連絡等頂いたり、デイ側からお聞きする。 デイにお迎えに来られた際なども説明行っております。 (個人面談、送迎時、電話、連絡帳を活用していきます)
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15名			面談やメールの一時お伝えをしております	必要に応じて行い、相談員・学校担任・医者・OT・PTや個別に御連絡を入れる様努めております。 毎年個人面談直接お会いして実施しております。 届届家にお電話や連絡帳でのやり取りも行っております。 今年も個人面談の実施を予定しております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7名	4名	4名	あまり必要ないと思います	定期的な交流の機会を設けておりましたが、感染予防等でご要望が少なくな今年度も見合わせ中止しております。 ※今後の感染状況により検討していきます。実施の際は保護者会等是非ご参加ください。(実施日等は事前に予定表や別紙にてお知らせ致します。)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13名	2名		すぐに対応してきていると思います	苦情は(その当日に必ずお話をいたしております。)後日面談等を提案いたしております。 学校からの情報等をデイ側を考慮して地域連携を御対応行い、事故・セリハット等がある場合はさいたま市に報告いたしております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	15名			すぐに対応してきていると思います	連絡帳やお電話、メール等を取り取り行っております。 デイでお話したことを保護者様に伝える様にいたしております。 (連絡帳より送迎時やお電話ですぐ連絡をする場合があります。)
	⑬	定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12名	1名	2名		依頼書に記入及び別紙のプリント等でお知らせ 自己評価の結果も毎年ホームページで発信しております。 ご覧いただければと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15名				書庫に鍵が付いており(さいたま市指定)保管・保護しております。 他言しない様職員には誓約書を書いております。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12名	3名			契約時にお見せいたしております。 必要であれば再度お見せいたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11名	4名			必ず月一回実施しております。(月により地震・水害・火災等想定) 記録もおりますのでご見いただけます。 毎月の実施日程については、利用依頼書に書かれております。 避難場所等契約時にお話をいたしております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12名	3名		家にいるのが好きなので、学校もデイも好きです	児童科が楽しく学び成長出来る様、職員一同努めております。 皆様より楽しんでいらるることなどお話を伺える機会が多く 職員一同とても嬉しく思っております。 もちろんメンタルの波は責任や環境等で見受けられる為、その際のフォロー等も行っていき、笑顔でご帰宅出来る様努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15名				日々この支援方法で良かったのか等振り返る中で皆様の笑顔が励みになっております。 児童科一人一人の“将来”へ長く寄り添って支えたいと考えて第一に 日々の訓練の積み重ねから喜びを共に共感出来たらと思います。 何か御相談等ございましたら、遠慮せずにご相談ください。

I)放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等を記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

II)事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日・休日・長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様等向け

放課後等デイサービス評価表 《集計結果の回答》

お忙しい中、御利用中の親御様22名中19名の方からご回答頂きました。ご協力ありがとうございました。

2023. 4月～2024. 3月

児童デイサービスらいおん2

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見(ご記入があった方を載せて頂きました)	回答
	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17名	2名			
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18名	1名			個別にしっかりと対応して下さると思います	児童1～10名に対して指導員の規定人数配置しております。 (2名+出来る限り追加で配置出来る様しております。) 社会福祉士・介護福祉士・保育士・初任者研修・ヘルパー二級・看護師・教員 作業療法士・音楽関係・語学等資格者
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18名	1名				契約時に室内を案内しております。(説明もしております。) 手すりを配置いたしております。外付けスロープの活用。 車椅子専用車も購入し利用しております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画(Ⅰ)が作成されているか	19名				3～6カ月に1回放課後等デイサービス計画(保護者様+御本人様用)を作成いたし、課題表・提案書・モニタリング・アセスメント等を活用しております。
	⑤	活動プログラム(Ⅱ)が固定化しないよう工夫されているか	19名			新しくタブレットが導入されたり、新作も色々あって良いと思います	保護者様及び御利用者様の希望を受け入れながら企画提案。 毎月全職員が考え、多方面の意見や外部の方々に来て頂いております。 大型ビジョン・タブレット・pc・大型ホワイトボード導入
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8名	9名	2名		児童館・公民館にて障がいのない児童さんとの交流行っております。 昨年がグループフェスティバル開催が出来、日頃練習を頑張っていた手話発表を行う事ができました。
保護者様への説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17名	2名			契約時に必ず説明行っております。 利用者負担での通所受給証の金額です。(企画材料費その他の別添) 電話による説明も日々行っております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19名				連絡帳では不足部分が多いと思います。定期的に意見や情報を保護者様より受ける様に御連絡等頂いたり、デイ側からもお聞きする。 デイにお迎えに来られた際なども説明行っております。 送迎時にもお話しさせていただきますが、ドアをすぐ開かれると説明が出来ないことがあります (個人面談、送迎時、電話、連絡帳を活用していきます)
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19名				必要に応じて行い、相談員・学校担任・医費・OT・PTや個別に御連絡を入れる様努めております。 毎年個人面談実施お会いして実施しております。 随時必要にお電話や連絡帳でのやり取りも行っております。 今年も個人面談の実施を予定しております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9名	6名	4名	行った事がないのでよくわかりません	前々年度は定期的に交流の機会を設けておりましたが、感染症前等でご要望が減少いたしました。今年度も見合わせ中止しております。 今後も発達の感染状況により検討していきます。実施の際は保護者会等是非ご参加ください。(実施日等は事前に予定表や別紙にてお知らせ致します。)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19名				苦情は(その当日に必ずお話を伺いしております。後日面談等を提案いたしております。 学校からの情報等をデイ側を尋ねて地域連携を固り対応行い、事故・セキヤハット等がある場合はさいたま市に報告いたしております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	18名	1名			連絡帳やお電話、メール等を取り行っております。 デイでお話をしたことを保護者様に伝える様にいたします。 (連絡帳より送迎時やお電話ですぐ連絡する場合があります。)
	⑬	定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13名	4名			依頼書に記入及び別紙のプリント等でお知らせ 自己評価の結果も毎年ホームページで発信しております。 毎月月末に保護者様からの評価と事業所からの評価も実施しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18名	1名			書庫に鍵が掛かっており(さいたま市指所)保管・保護しております。 他言しない職員には誓約書を書かせております。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18名	1名			契約時にお見せいたしております。 必要であれば再度お見せいたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19名				必ず月一回実施しております。(月により地震・水害・火災等想定) 記録もありますのでご説明いただけます。 毎月の実施日程については、利用依頼書に書かれております。 実施時は連絡帳にも記載行っております。 避難場所等契約時にお話をいたしております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17名	2名		ハナマルです	前年度と引き続き、ごも全額で色々な事を話し合ってもらって児童様が自分で何かを見出してもらっています。 出来る事が多くなり自信になっていらっしいです。(児童さん顔が明るくなった)
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19名			いつもよく見てもらいありがとうございます	保護者様より年齢前の学力になったと大変喜ばれていらっしいです。 スキルアップしていくのがこちらも大変嬉しく思います。

I)放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項等を記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

II)事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日・休日・長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる事が想定されている。